

---

2002

研究集録 第 12 号

---

研 究 主 題

地域生活を視野に入れた個別指導計画づくり

—ニーズの明確化—

まえがき

—本校の研究について—

1. 研究テーマ

2. 各学部の研究

小学部 家庭と学校の連携を深めながら家庭生活から地域生活へⅡ

—「ことば・かず」の指導を通して—

中学部 人とのつながりや場の広がりを大切にした指導内容・方法を考える

高等部 一人一人の社会への参加を考える

—個人のニーズに視点をあてたとりくみ—

3. 年次計画

第一年次(平成12年度)

第二年次(平成13年度)

4. 研究の経過

(1)実態把握の方法と手順

(2)保護者のニーズ調査

(3)個別指導計画その1

(4)個別指導計画その2

(5)個別指導計画その3様式A、様式B

5. 研究のまとめ

## —小学部の研究—

家庭と学校の連携を深めながら家庭生活から地域生活へⅡ

—「ことば・かず」の指導を通して—

### I はじめに

1. 研究テーマ設定の理由
2. 研究の目的
3. 研究の構造
4. 小学部の教育と研究の関わり

### II 方法

1. 実態把握
2. 個別指導計画
3. 「ことば・かず」の授業実践
4. 「ことば・かず」から「生活」へ

### III 結果と考察

1. 実態把握
  - (1) 生活実態調査
  - (2) 保護者のニーズ調査
2. 個別指導計画
  - (1) 個別指導計画その1
  - (2) 個別指導計画その2
  - (3) 個別指導計画その3様式A、様式B
3. 「ことば・かず」の授業実践よりつけたい力と課題内容の整理
  - (1) つけたい力と課題内容
  - (2) 校内生活へそして地域生活へ
  - (3) 家庭との連携
4. 「ことば・かず」から「生活」へ
  - (1) 指導の実践例
  - (2) 授業の評価と考察

### IV 事例研究

1. 事例1 数、文字の獲得で生活に広がりが見られたH児
2. 事例2 指先の力をつけ、巧緻性を高められたD児
3. 事例3 言葉の理解を深め、行動のコントロールができてきたM児

## V 総合的考察

## VI 文献

### —中学部の研究—

人とのつながりや場の広がり大切に指導内容・方法を考える

#### I はじめに

1. 研究テーマ設定の理由
2. 研究の目的
3. 研究の構造
4. 中学部の教育と研究の関わり

#### II 方法

1. 実態把握
2. 保護者ニーズ調査
3. 個別指導計画
  - (1)個別指導計画その1
  - (2)個別指導計画その2
  - (3)個別指導計画その3様式A、様式B
4. 中学部生徒の領域別ニーズの傾向
5. 個別指導計画その1(黒、白、灰色表)の適切性の評価

#### III 結果と考察

1. 実態把握
2. 保護者ニーズ調査
3. 個別指導計画
  - (1)個別指導計画その1
  - (2)個別指導計画その2
  - (3)個別指導計画その3様式A、様式B

4. 中学部生徒の領域別ニーズの傾向

5. 個別指導計画その1(黒、白、灰色表)の適切性の評価

#### IV 事例研究

1. 認められる経験を積むことで、適切な関わりができるようになってきた生徒A

2. コミュニケーションスキルを獲得し、人と関わりを深めることができた生徒B

3. 学校での経験を家庭生活の中で生かし、生活の場を広げることができた生徒C

4. 伝えたい気持ちを育み、コミュニケーションの力を向上させていった生徒D

#### V 総合的考察

#### VI 文献

### —高等部の研究—

一人一人の社会への参加を考える

—個人のニーズに視点をあてたとりくみ—

#### I はじめに

1. 研究テーマ設定の理由

2. 研究の目的

3. 研究の構造

4. 高等部の教育と研究の関わり

#### II 方法

1. 実態把握

2. 保護者ニーズ調査

3. 個別指導計画

(1)個別指導計画その1

(2)個別指導計画その2

(3)個別指導計画その3様式A、様式B

#### III 結果と考察

1. 実態把握

2. 保護者ニーズ調査

3. 個別指導計画

(1)個別指導計画その1

(2)個別指導計画その2、その3様式A、様式B

#### IV 事例研究

1. 事例1 詳細にニーズを把握する必要性
2. 事例2 調理や作業場面における活動を高め、社会への参加のあり方を考える
3. 事例3 趣味から広げるコミュニケーションと卒業後の地域での社会参加を考える
4. 事例4 社会への参加を支援する、スキル面と内容へのアプローチを考える

#### IV 総合的考察

1. 個人のニーズの明確化について
2. 生徒の社会への参加について

#### V 文献

あとがき